

# 静中・静高 関東同窓会 会報

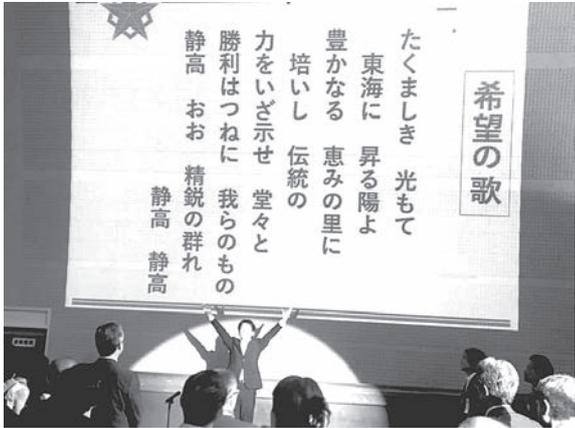
静中・静高関東同窓会  
会報 第89号  
2020年5月25日発行  
編集人 八牧浩行  
(82期)



目次	
2頁	19年度事業・決算・監査報告
3頁	20年度事業計画・収支予算報告
4頁	2020「冬の総会」楽しく交流
5頁	コロナ雑感 自分で考えよう 他
6頁	事務所移転 野方氏から新聞氏
8頁	私と俳句 俳句に憑かれて 他
9頁	エッセー 年を取ると根性がひねられてくる
10頁	たかが同窓会②
11頁	岳南球友会
13頁	異業種交流会
12頁	古書コミ報告

## 総会行事は、来年度へ延期します

毎年恒例の講演会付き総会行事は、幹事期を含め来年7月に開催予定です。  
今年度の議事は本会報でご報告し、会員の皆様の意見具申を7月末日まで受け付けます。  
議事は役員会で審議・決議後、理事会に諮問し同意を得たものです。(2頁・3頁)



昨今の新型コロナウイルス蔓延の影響があり、今年7月3日に予定しておりました第46回静中・静高関東同窓会総会は、開催が困難であるという判断に至りました。講演会を含め定例総会は、来年度へとスライド致します。

【今後の進め方】  
総会時報告の議事について正副会長会議で議決し、理事会で審議した結果を、本会報にて同窓生の皆様にご報告致します。

定例総会に代わり、議事についてのパブリックコメント期間を設け、皆様のご意見をお受けします。

延期した行事は、年に一度の懇親の機会でもあり、先が見える時点で決められるよう、親睦・交流のための懇親付き会合の開催費用を予算化しました。その開催の可否と形式は、9月の理事会で決定し、開催の際は12月の会報にて、改めて告知する予定です。

### ●今年度スケジュール●

- 4月 会計監査・議案作成
  - 役員審議、決議(過半数)
  - 会長より理事に議案諮問
  - 了承・議事確定
  - 5月 会報89号(議事の書面報告)
  - 6月 パブリックコメント期間
  - 7月 ご意見のメ切り(7月末)
  - 8月 ご意見の審議(役員)
  - 9月 理事会
  - 12月 2月会合の開催可否判断
  - 12月 会報90号(ご意見への回答)
- 【懇親会付会合の予定日時】  
2月13日(土) 正午

## 「同窓の絆」で コロナに勝つ

会長 杉山 順一

今年1月18日、各期幹事会を開催致しました。今までの「平日の夜から」始まる形を「土曜日の昼から」として実施し、幹事を中心に80人程の皆様にお集まりいただきました。当日の名札に静高在籍中のクラブ名を書き入れたことも

あり、先輩後輩の思わぬクラブ談議の輪も広がって同窓会の原点を見たような気が致します。

しかし、です。そのあと1ヶ月も経たぬ頃から「新型コロナウイルス発症」のニュースが始め、3月に入るとその蔓延が世界に、そして日本にと拡大し、あつと言う間に地球を覆うパンデミック状態となりました。

我々は7月に総会を予定しておりましたので「総会開催をどうしようか」という『関東同窓会設立以来の大問題』に遭遇する事となります。

しかしこんなクリティカルな場面にもかかわらず、正副会長会議メンバーには熱心に率直に、且つ建設的にそれぞれの知見開示をいただき、また一方では献身的な取り纏め作業もあって今年度の事業計画・予算編成等となりました。

また昨年度後半からの大仕事『事務所移転作業』でした。これまで長年に亘って同窓会の管理事務所を担っていた野方重人顧問(77期)の事務所業務を、  
(4頁最下段へ続く)

今後、担当幹事期は1年スライド

	主幹事	(副幹事)	
2020.7 関東	今年度、一回休み		
2021.7 関東	98期	99期	108期
2022.7 関東	99期	100期	109期
2023.7 関東	100期	101期	110期

(2020年度作成)

## 第一号議事 2019年度事業報告・収支決算報告・監査報告

### ① 議決された第一号議事の説明

2019年度決算は、収支決算書の通り、46,753円の黒字となりました。前年比で収入増・支出減を同時に実現できました。同窓生の皆様のご協力と幹事期（97期）の工夫によるもので、誠にありがとうございました。なお、本決算は、下記監査報告の通り、本年4月15日に監事による監査でも適正であると評価いただきました。

### 2019年度収支決算書

静中・静高関東同窓会

(収入の部)

自2019/4/1～至2020/3/31

(単位：円)

科 目	2019年度(対予算比)			摘 要(予算比)	前年比	摘 要(前年比)
	予算	決算額	差異		差異	
年 会 費	1,950,000	1,770,000	△ 180,000	計590件(振込467,現金123)	51,000	会費17件増
総会・懇親会費	1,000,000	1,019,000	19,000	214名(会員208来賓5学生1)	201,000	参加者38名増
会報広告料	480,000	440,000	△ 40,000	2019年掲載 未収4万円分減	50,000	2018年より広告枠増
本部助成金	250,000	250,000	0	前年同額	0	
受取利息その他	65,000	55,673	△ 9,327	祝儀5万円,古書代5,665円他	△ 9,206	祝儀1万円減
計	3,745,000	3,534,673	△ 210,327		292,794	収入増

(支出の部)

総 会 費	1,350,000	1,181,050	△ 168,950	懇親会飲食清算方法変更(右記)	△ 107,239	飲み放題止め実清算へ
会報発行費	1,580,000	1,590,000	10,000	2回8,500部 編集費は未計上	75,000	部数100増
役員理事会費等	300,000	214,463	△ 85,537	室料代217,975円	△ 38,755	理事会 1回中止
旅費・交通費	35,000	41,590	6,590	関西・中部支部総会出席	8,510	同左
銀行郵便局振込料	100,000	85,397	△ 14,603	会費振込 想定→実績減	32,109	下記参照
通信費	40,000	54,833	14,833	新ホームページ構築16,481円外	18,112	同左
事務費	240,000	240,000	0		0	
消耗品費・雑費	15,000	25,837	10,837	関西・中部支部総会祝儀15,000円	13,570	
慶弔費	0	0	0		0	
予備費	60,000	54,750	△ 5,250	卒業15年目の会5万円、図書券代	△ 4,335	
計	3,720,000	3,487,920	△ 232,080		△ 3,028	支出減

○収支 : 2019年度の収支決算(単年) 46,753円増加(黒字)となりました。

2020年度への繰越金(次年度) 3,161,186円となります

※年会費郵便振込料 ATM 80円⇒150円、窓口 130円⇒200円

### 財産目録・2019年度監査報告

#### 財 産 目 録

2020年3月31日現在

静中・静高関東同窓会

1、現金	90,178円
2、預 貯 金	
ゆうちょ銀行	1,743,133円
みずほ銀行	1,327,875円
預貯金計	3,071,008円
現金預貯金合計	¥3,161,186円
3、静中・静高125年史 在庫数 4セット (事務局保管)	金額 ¥40,000円

以上

#### 監査報告書

静中・静高関東同窓会  
会長 杉山 順一 殿

2019年4月1日から2020年3月31日までの収支決算書、及び財産目録、並びに関係書類、帳簿等を監査致しました結果、正確適正に処理されて居ることを確認した事を認め、ご報告致します。

2020年4月15日

監 事 松 島 勳 (84期)

監 事 増 井 喜一郎 (85期)



### 2019年度事業報告

自2019/4/1～至2020/3/31

1. 第45回 静中・静高関東同窓会実施(97期)
  - (1)日時:2019年7月5日(金) 18時～21時
  - (2)場所:日本プレスセンター10階
  - (3)参加者:214名(会員209名、ご来賓5名)
  - (4)ご来賓 本校:熊ヶ谷智子教頭先生  
本部:副会長 興津哲雄氏(84期)・岡村幸彦氏(93期)  
本部:事務局 山口純二先生(89期)  
中部支部:加藤政幸支部長(91期)
  - (5)会長挨拶 多賀谷秀保(82期)
  - (6)来賓挨拶 熊ヶ谷智子教頭先生
  - (7)母校へ図書券贈呈 古書コミ活動収益(古本売却)を、現役生たちに還元されるよう図書カードに替え、熊ヶ谷教頭先生へ贈呈しました。
  - (8)議事 下記三議案とも承認議決されました。  
第1号議案 2018年度事業報告、収支決算報告(杉山副会長)、監査報告(松島監事)  
第2号議案 2019年度事業計画案、収支予算案(杉山副会長)  
第3号議案 役員改選(次期会長候補選定委員会 青木副会長)
  - (9)新会長挨拶 杉山順一(84期)
  - (10)講演会 講演者:岡村浩志(97期)  
「東京2020大会の成功に向けて～「創造」現場から準備状況の報告～」
  - (11)懇親会
2. 会報編集委員会 :年2回(5・12月)会報発行
3. 2019年度会計監査 :2020/4/15
4. 正副会長会(役員会) :5回
5. 理 事 会 :4回(新型コロナウィルス感染拡大により第5回3月理事会中止)
6. 各 期 幹 事 会 :1/18開催 WEB申込・土曜日日中開催の試行
7. 異 業 種 交 流 会 :3回開催(4/26,10/25,1/31)
8. 古 書 コ ミ 活 動 :2回開催(7/5,1/18)
9. 芙 蓉 乃 会 :新型コロナウィルス感染拡大により2/23開催を中止
10. 卒業15年目の会 : (120期が対象)5/18開催 65名参加
11. WEB広報委員会 :HPリニューアル
12. 名簿管理委員会 :会員4024名
13. 事務所移転プロジェクト :移転完了(会計監査後、会計引継ぎ)

## 第二号議事 2020年度事業計画・収支予算報告

### ②議決された第二号議事の説明

予算では、定例総会がないので、そこで回収される会費収入を見込まず、支出では、総会をはじめ上期の同窓会各企画は計上せず、下期の活動計画から2月の懇親会付の会合等を含めて、予算計上しました。総会延期で収入が少ない上に、同窓会事務所の移転に関わる費用を計上する予算でしたが、発送形態を見直し、支出を抑えましたので、事務所移転費用程度の赤字となる予算となりました。

### 2020年度収支予算

静中・静高関東同窓会

(収入の部)

自2020/4/1～至2021/3/31

(単位：円)

科 目	2020年予算			摘 要
	前年実績	予算額	差異	
年 会 費	1,770,000	1,440,000	△ 330,000	480名で試算
総会・懇親会費	1,019,000	0	△ 1,019,000	定例総会無
会報広告料	440,000	460,000	20,000	今年度の広告枠+4万
本部助成金	250,000	250,000	0	
受取利息その他	55,673	2,500	△ 53,173	祝儀5万無 古書コミ1回
計	3,534,673	2,152,500	△ 1,382,173	

(支出の部)

総 会 費	1,181,050	0	△ 1,181,050	定例総会無
会報発行費	1,590,000	1,471,000	△ 119,000	発送形態変更による減額
役員理事会費等	214,463	236,000	21,537	2月 懇親会のある会合費計上
旅費・交通費	41,590	35,000	△ 6,590	
銀行郵便局振込料	85,397	70,000	△ 15,397	会費に応分
通信費	54,833	40,000	△ 14,833	
事務費	240,000	240,000	0	
消耗品費・雑費	25,837	97,000	71,163	新事務所への移転経費
慶弔費	0	0	0	
予備費	54,750	52,500	△ 2,250	卒業15年目の会 古書コミ1回
計	3,487,920	2,241,500	△ 1,246,420	

○収支 2020年度の収支予定(単年) 89,000円減少(赤字)  
2021年度への繰越金(次年度) 3,072,186円となります

### 2020年度事業計画

自2020/4/1～至2021/3/31

#### 1. 静中・静高関東同窓会総会(議事書面報告)

##### (1) 定例総会の開催延期について

2020年7月3日開催予定「第46回関東同窓会総会」の開催は、来年度に延期とします。

今年度議事は、以下の方法で決議・報告とし、今期活動を進めます。

##### (2) 議事

第1号議事 2019年度事業報告・収支決算報告・監査報告

第2号議事 2020年度事業計画案・収支予算案

##### (3) 決議方法

規約7条同20条の「緊急事態」と捉え、正副会長会議での決議とします。決議内容は理事会へ諮問の上、5月発行の会報にて会員に報告します。同窓会員へパブリックコメント期間を設け、12月会報で意見内容等の経過を公表します。

##### (4) 上記(1)～(3)について、第一回(4月)正副会長会議にて審議・決議し、理事会へ諮問します。

2. 会 報 編 集 委 員 会 :年2回(5・12月)会報発行

3. 2020年度会計監査 :2021年4月実施予定

4. 正副会長会(役員会) :年4回(4月はWEB審議にて開催)

5. 理 事 会 :年4回(4月はWEB審議。集合しての会議開催は中止)

6. 懇 親 付 きの 会 合 :2/13(土)(9月に開催の可否と内容を検討)

7. 各 期 幹 事 会 :上記の会合開催につき休会

8. 異 業 種 交 流 会 :2回(10/24,1/30 予定)

9. 古 書 コミ 活 動 :1回(2/13 予定)

10. 芙 蓉 乃 会 :今後、不定期開催とし、今期は予定せず

11. 卒 業 15 年 目 の 会 :開催時期、未定(121期が対象)

12. WEB広 報 委 員 会 :HP改良の検討予定

13. 名 簿 管 理 委 員 会 :会報発行時にメンテナンス

14. 募 金・寄 付 の 仕 組 み 作 り :下期審議開始

今回議事(第一号議事及び第二号議事)へのパブリックコメント(意見具申)について

【意見受付期間】 2020年7月末日まで

【コメント方法】

【意見公開方法】

意見・卒業期・お名前を記載いただき、会報6ページ記載の新事務所のメール若しくはFAXにて受付ます。頂きましたご意見は、12月会報にて公開させていただきます。

# 2020年『冬の総会』 80人が楽しく交流

副会長 94期 栗原 千朗

去る1月18日、日本プレスセンターにて、恒例の各期幹事会（冬の総会）を行いました。

今年は、より多くの同窓生に集まっていただけるように、会場を広げ、土曜の昼間開催いたしました。今回の告知は、関東同窓会初の試みで、過去4期の総会等で取得しましたメールアドレス406件へメールで呼びかけをしました。実に74%ものご返事をいただき、上海からのメールをはじめご参加を迷われていた方などと有意義なやりとりをさせていただきました。天候の悪い中でしたが、68期

関東同窓会



から122期まで79名ものご参加をいただき、『冬の総会』と呼ぶにふさわしい賑わいのある会となりました。今回から、会合と懇親会の二部構成とし、第一部では、関東同窓会の活動内容の紹介や夏の総会の予告などを行う報告会を行ない、その後、皆で会場を再設営し、第二部の懇親会に移りました。静中を知る68期吉崎先輩の乾杯から始まり、歓談では、各自の名札に高校時代のクラブ活動名を入れる工夫をし、年代を超えたクラブ別の写真撮影をするなど、実に楽しい歓談の場として過ごしました。

懇親会での発表では、各期からの挨拶や野球関係の催し物を行い、皆で楽しみました。最後に、静中・静高関東同窓会の横断幕を背景に、参加者全員の記念撮影も行いました。メは、全員でスクラムを組み道謡歌を歌い、夏の総会と同様に大いに盛り上がりました。



これからの各期幹事会は、今までよりちよつと大規模とはなりますが、全員の顔の分かる『通称冬の総会』として、各期の幹事に限らず多くの同窓生が気楽に集える会として、同窓間の交流活動の役割を果たしていきたいと思ひます。

これからもメールでの呼びかけを継続したいと思ひます。ご希望の方は次のメールアドレスでの登録をお願いします。  
(卒業期・お名前・送付希望のメールアドレスを、メール本文にお書きください)  
【メールアドレス】  
shizukokanto@gmail.com



(会長挨拶続き、1頁より)  
新しく新聞香織様(106期)の事務所に移す作業です。ボランティアの拠点ほど多様な業務が集積している所はなく、野方様をはじめこの業務に携わった星様には随分とご苦労をお掛け致しました。ここに改めまして厚く御礼申し上げます。

さてこの会報がお手元に届きます頃、日本の社会はどうなっているのでしょうか。  
まことに鬱陶しい毎日ではないですが、こんな時は笑顔と共に皆で手を携えることが出来る同窓会ネットワークこそが一番の拠り所ではないかと思ひます。

辛い皆様のご努力でホームページもリニューアルしメール網も四百人を越え、会報も従来の報告・伝達、各種ご案内に加え、個人々々からの問い掛けやエッセー、文芸領域の寄稿など読み応えのある内容に変わって来ておりますので、「関東同窓会のアゴラ」として充分そのお役を担えるものと思ひております。

こうした間にも日々深刻さを増すコロナ災禍ですが、どうぞ皆様くれぐれもお体御自愛頂き再び笑って会えます「集いの日」が1日も早く参ります事を祈念申し上げます。挨拶とさせていただきます。

# コロナ雑感

## 「自分で考えよう」 先行き不明な時代のメッセージ

92期 日下 淳

新型コロナウイルスの流行に世界が揺れている。まずは、医療現場でご苦労されている方々や、エッセンシャル・サービスの分野で働いている皆様に感謝申し上げます。

新型コロナウイルスの流行に世界が揺れている。まずは、医療現場でご苦労されている方々や、エッセンシャル・サービスの分野で働いている皆様に感謝申し上げます。

研究機関に勤務する一方、昨年からは都内の大学で若い学生にEU（欧州連合）論を教えている。授業に際して心掛けてきたことは、「なぜEUを学ぶべきか」という動機付け、抽象的な話ではなく具体的な事例を使って説明をすること、そして双方向コミュニケーションの重視だった（自分自身の大学生時代

授業開始は当初予定の四月から五月の連休明けにずれ込み、少なくとも最初のうちはオンライン講座になると決まった。コロナ情勢急展開の中、土壇場の決定だった。

### オンライン授業の準備に大変

あわてて仕切り直しの準備を進めている。Zoomなどを使った双方向授業はどこまで可能か。動画はその程度の容量アップできるか。パワーポイントのスライドに音声に乗せる場合、どんな注意が必要か。学生側の端末の状況も分からないまま、見切り発車の作業である。システム面の対応以上に悩ましいのがコンテンツ。社会情勢をテーマにした講座である以上、今の時期（動機付けの面からも）コロナの問題を抜きにした授業はあり得ない。そうはいつても、コロナに関する手持

ちの情報は限られる。材料が少なければ「具体的な」という課題をクリアするのは容易でない。

さらに「双方向コミュニケーション」。対面の授業でもなかなか難しいのに、オンラインとなればさらにハードルが高い。資料の作り方、話し方など手探り状況だ。

MOOC（大規模オンライン講座）として世界的に有名なedXやCourseraなどを開いている。「凄いな」と改めて嘆息している。

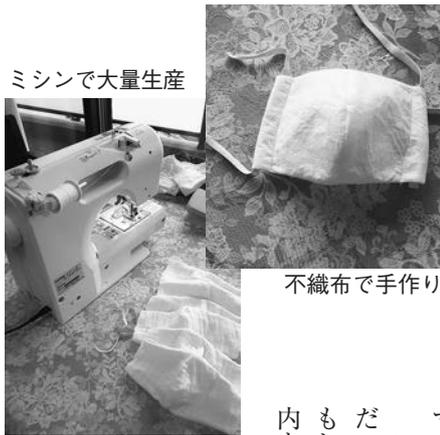
### 平時の延長線ではない世界

新型コロナウイルスの感染拡大から三カ月あまりで、世界や日本の風景は一変した。ニューヨークやパリ、ローマなどの都市が封鎖（ロックダウン）され、東京中心部も人影は減った。世界各地で店舗が閉鎖され、先進国ではテレワークが拡大。学校は休校（オンライン授業化）となった。イタリアなどでは医療崩壊が起き、人々がコロナによる死と隣り合わせで生きる。

そして今後、経済的な打撃が及んで来るのは必至だろう。新聞記者時代、国家・経済が破綻した冷戦終結期の旧ソ連や東欧諸国を訪れた経験がある。平時の延長線上ではとらえられない



ローマ・トレヴィの泉=コロナ禍前の賑わい



不織布で手作り

ミシンで大量生産

世界がそこにはあった。コロナの場合、そもそも感染拡大がどうなるかで行方は全く変わる。学生に先行きを尋ねられたら、「分からない」としか言いようがない。

を重視するのは、我々が生きる世界は先など見通せるものではなく、「決まった答え」があるわけでないから。コロナ感染の時代こそまさにそうした認識が大切だ。

## 2020年春のマスク

90期 山下 雅子

三月、春先のこの時期に口元が華やかといえば、春の新生活の口紅を思い浮べるが、2020年は、手作りのマスク。通勤車内の若い女性の口元には、いかにも苦労して作り出したといった具合の、小花柄のガーゼのマスクが覆っていた。「厚過ぎた」と、友人へ話しているのが聞こえてきた。

慢性的なマスク不足。3月半ば、すでに、医療用のガーゼもドラッグストアの棚から消えた。生地店では柄模様のコットンガーゼは手に入る、例年なら小物や子供用のパジャマといった手作りに使用するのが、現在はそのコーナーは特設手作りマスクコーナーとなっている。

口元華やかなマスク、例年だったら『何?』と思う代物かもしれないが、2020年の車内を少し春めかしていた。

四月、今までマスクの行列に遭遇することがほとんどなかったのは、生活時間帯が違うためだった。開店前から並ぶことはできない人のほうが大多数である。ところが午前十一時頃、開



0年の4月1日のこと。その日の夕方、世帯に2枚の布マスクを郵送すると公表された春のマスク事情だった。

店中の駅前のドラッグストアで人々が順次促されて店舗に入っていくのを見かけた。もちろんマスク購入のためであった。その通りの数百メートル先の別ドラッグストアには、『今日はマスクの入荷ありません』と掲示。日をずらしているのか、取引先が異なるために入荷日が違うのかはわからない。アプリで入荷のある店舗の表示もあるらしいとは聞いたことがある。なによりも情報入手が肝心である。

### 今こそ繋がる、オンライン飲み会

96期 大澤 理

緊急事態宣言で、東京でも静岡でも飲食店は休業、ステイホーム週間だと人とも会えない、関東からは帰省もできない。そこで代表幹事・河村氏の声掛けで、96期ではオンライン飲み会をやることになりました。まずは数人でトライアル。多くがFacebookで繋がっているので、最初はFacebookのメッセージやスマホ、それぞれの方法で繋いでみました。ところがメッセンジャーのビデオ通話は8人迄という制限があることがわかり、別の方法を試すことに。「Zoomの無料版はセキュリティが心配」、「シスコ社のWebexは使えそうだ」などと話しながら、いろいろなツールを試してみました。

翌週の4月25日、8人以上が参加できることになり、メッセンジャーで始めた飲み会はWebexに移行。ところが、一名だけ声がどうしても聞こえない。そこで急遽、参加者のLINEアカウントを聞いて、LINEのビデオ通話で試したところ、静岡から、東京から、神奈川から、延べ15人前後が繋がり、飲みながらのおしゃべり。



向き合っている会話ができるオンライン飲み会

4月からの新事務所です  
よろしく  
お願い致します

106期の新聞香織と申します。平成26年、御茶ノ水にて弁護士始業と同時に「開倫総合法律会計事務所」を開業致しました。司法書士です。

この度、ご縁があり関東同窓会の事務局を担当させていただきますことになりました。

高校時代は(あまり真面目ではありませんでしたが)水泳部に所属しておりました。よろしくお願ひ申し上げます。



楽器屋が迎える御茶ノ水駅からひと歩き。昭和の風情を残す古本屋や製版会社立ち並び通りから一本隔てた、静寂でどこか洋風な並木道にある新事務所。クリーム色のビルの2階です。

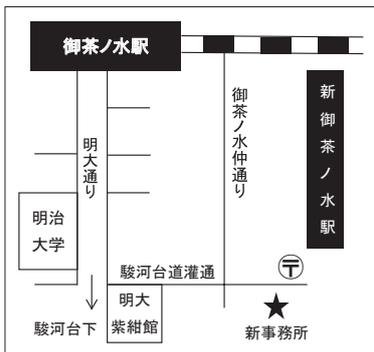


2020年3月14日、野方事務所の星さんから業務説明をしていただきました。



静中・静高関東同窓会

〒101-0062  
東京都千代田区神田駿河台3-3-11  
駿河台谷古宇ビル2F 開倫総合法律会計事務所内  
担当:新聞香織(106期)  
Tel.03-5282-3708 Fax.03-5577-3265  
メール:shizukokanto@gmail.com



案内図

# 16年間、ありがとうございました

## 事務所移転に寄せて

### 時代を振り返る

77期 清水雅尚

私が関東同窓会に関わり始めたのは25年ほど前かと思えます。新日本証券の社長（当時）の大石巖さん（53期）が会長の頃でした。同窓会を回していたのは藁科さん（87期）と、大石さんの秘書・山崎さん。二人共、多忙の中で

口の中のプロでした。甲子園に行った際に乗った新幹線で寝過ごして気付いたら車庫の中だった、その時、下車して見た車体の大きさにびっくりした。など面白おかしく話されました。

過ごしました。私達としては一番盛り上がった頃であるかと思えます。昭和60年に関東同窓会が創立されしばらくは事務所というものは無かったのではないかと思います。会長が奥沢さん、上杉さんの頃は山中さん（73期）の会社で仲川さん（73期）が事務所に居て同窓会を仕切ってくれていました。平成16年、清水汪会長の時、野方事務所に関東同窓会を置かせてもらい、その後16年間もの長い間、お世話になったという事です。

懐かしい思い出もあります。有志での旅行です。紅葉を求めて先輩（米川さん71期）がやっている八幡平の広い敷地のペンション（イーハトーブ）と松川温泉、十和田湖と平泉。福島磐梯への旅行。富士周遊の旅行。その中心にはいつも浦田さん（71期）、垣生さん（78期）がおりました。また同窓会の毎年のゴルフコンペも楽しい思い出です。名門箱根カントリークラブの会員だった大石さんのお声掛けで数十名の大コンペをやりました。コンペの前組では巨人軍の長嶋さん、金田正一さんがプレーをしていたこともありました。私にとって無我夢中の時代でした。

「年齢的にそろそろ」。77期・野方重人顧問から事務局返還のお話があったのが一年前でした。長年、お世話になってきた私が新事務所を探し始め、幸運にも89期・笠松理事から106期・新聞さんの事務所を推薦していただき、お蔭様でこのたび無事に移転完了となりました。長年、場所の提供をいただいた上、野方顧問として秘書の星英哉氏には事務局として多大なご尽力をいただきました。ここに改めて感謝申し上げます。新しく事務所を引き受けてくださった新聞さんを皆でサポートし、これまで以上に会員同士が寄り添い合える新たな拠点として次世代の同窓会作りを目指して参りたいと思います。

（副会長 87期 高橋宏）

実によくやってきています。毎年の総会は新日本証券の地下大食堂で行っていました。先輩方の挨拶ばかりで目玉がない。運営も正直言って行き詰まっていました。23年前、静岡本部の総会を近く77期が担当するという事で開催してみたら、なるほど、このようにやれば面白くなると思

「同期が集まる機会を作ってくれた」と感謝されるようになりました。打合せを御茶ノ水の中大会館で行い、終了後に近くのイタリア料理店で愉快的な時間を

の間に同窓会のいろいろな電話が入ってくる。野方君には甘えてしまった16年間でした。しかしこの16年間、野方事務所に同窓会事務所を構えることが出来たことは同窓会活動を安定的に運営出来たことに繋がったと思います。事務所で残念だったことは先輩同士が声高に喧嘩を始め事務方の方の星さんに呆れられるほどだった事です。また先輩の中には事務局で我が物顔な行動をして大変な迷惑をかけてし

最後に野方君、事務局の星さん、長い間ありがとうございました。感謝をこめて御礼を申し上げます。

歴代の同窓会幹事さん達も足踏く通った神田の野方事務所は、名物最中で有名な「庄之助」があるビルの6Fでした。愛着ある光景です。

ようにやれば面白くなると思、「翌年の関東同窓会の総会を77期でやろう」と持ちかけ、それならやってみると言うことになり、同期の三浦君などと始めたのが現在の形です。最初の講演者はNHKの山川静夫さん（67期）にお願いしました。泥縄式でしたが、今でも忘れられないのは「私の頂いている時間は〇分です。この時間でピタリ終わります」と山川さん。その通りに終えました。さすがプ

野方氏（左）のご苦労を労う同期の清水氏



野方氏（左）のご苦労を労う同期の清水氏

野方氏（左）のご苦労を労う同期の清水氏

歴代の同窓会幹事さん達も足踏く通った神田の野方事務所は、名物最中で有名な「庄之助」があるビルの6Fでした。愛着ある光景です。



# わたしと俳句

駿府城址はますます緑深く、花々が競うように咲いているころでしょうか。三年目に入ったこのコーナーへ、静岡市在住のお二人からご寄稿いただきました。



## 俳句に憑かれて

61期 大石 恒夫

61期91歳、もと外科医、静岡在住の大石です。95期の見原万智子さんから、俳句エッセイの依頼を受けて吃驚した。関東61期には、かの稲森慎二、清水照彦、ピアノの坪田昭三、テニスの諸田実など、何人か居るが事情が解らない。そこで支部会報を送って貰いました。91期の俳人恩田侑布子さん、川面忠男氏、見原さん、島田淳氏、笠松一久氏、安田峰氏、菊入みゆきさんなどによる、俳句に関する高度な記事が連載されていて、これはこれだ。

若い頃は俳句をやらなかったが、やる環境が無い訳ではなかった。昭和23年から35年まで東京に住んでいたが、インターになった年、赤門前の下宿人のルールとして、居を後輩に譲らねばならなかった。終戦後の未だ食うや食わずの時代である。今のようにマンションの一室を、なんて余裕はない。親を亡くしていた私は、池袋の富安風生が大叔父に当たる事を思い出し、図々しく彼の艸魚洞に潜り込んだ。まずは自立しなければならぬから、俳句や出世は断念して(実は力も不足していて)、40歳前に、生まれた静岡市鷹匠で開業した。

私が俳人協会ではなく現代俳句協会に属しているのは、ほぼ偶然である。句集を出す頃になって、戦後の俳句の世界に二三の流れがある事を知った。静岡駿府ライオンズクラブの俳句同好会の、世話人の方が現俳系だと知ったのも後の事、恩田さんを知ったのも、昨年の静中・

- 静高同窓会会報を見てからである。
- 80歳を過ぎてから何ゆえ俳句を始めたか？
- 外科医として馬車馬のように仕事をしていたのが、手術、病室をやめて暇が出来たのが大きい。生家鷹匠の甥の診療所でのアルバイトは忙しくはない。そこで勧められて俳句を始めたが、これが結構面白くて奥が深い。悪女のように一筋縄でいかない。好奇心旺盛な老人が引掛ってしまった。
- 始めてみて、今まで世の中の美しい物を、花も鳥も季節も識らずに過ごして居た事に気づいた。例えば身の回りの、少なくとも十何種類かの、樹が、花が、草が夫々自己を主張しており、庭の餌台に来る鳥も、雀と四十雀だけでは無かった。季語では時候の「春」一つとっても、初春、寒明、から、春惜しむ、夏近しなど、実に50種以上の微妙にニュアンスの違う「春」がある。
- 次に「言葉」、言葉は真にそのものを現し得ているかなんて難しい話では無く、俳句特有の用語、おたまじゃくしは蝌蚪でもよくて、夕焼けはゆやけと読んでも良いの類。理系の小生、それだけでも5年10年では会得

出来ぬ事一杯あるのは楽しい。

楽しいが先が長くはないから、のんびり出来ない。句集『石一つ』では、写生句、自己史俳句が多かった(それが却って新鮮だと言う俳人もおられたが)。

代表句は

春の夜の筆庄動き女文字  
細胞に死ぬプログラム秋うらら  
老いという純情もあり冬の蝶の辺りか。

これからは、少しは詩的な句も作りたいものだと思っている。

恩田さんの

ころがりし桃の中から東歌  
清水伶さんの

星祀るしろい金魚に名をつけて  
など、宙吊りにされたような、よくは解らないが美しさがあ

る。爺さんが作るのは無理と言うものかな。

ここまで書いて来たなら、3・11記念日になって、おまけに世界は戦争以来の重大事件、間違えば人類滅亡の(多分高齢者と貧民淘汰の)コロナ騒ぎになってしまった。一方例年通り家のミモザは満開。

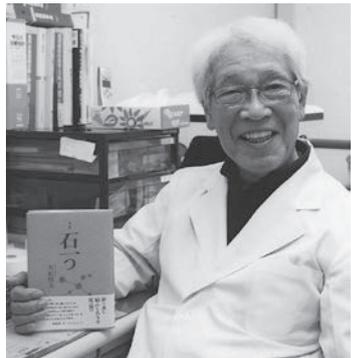
天網の天鼠のとがめ蛇のうらみ  
新冠病毒鎖国で凌ぐ鳥ぐもり  
呼子鳥ハヌルー神父に逢ひたかり  
彼岸寒誰れもハグせず下知の出て

このところこんな時事俳句もどきばかり出来る。

春の闇真水求めし大愚など  
ジューテムを言う最終章ミモザ咲き  
鳥つるむトロンボーンの華奢な首  
修司の忌父似の背中燕くる  
石けりの小石を探す春の夢  
などの方が好ましいと思っはいるのだが。

了

令和二年三月



石一つ滑り行くなり大枯野 (診察室で)

# 恩師との出会い

88期 金森 文孝

俳号 三夢(スリーム)

小春日和の国分寺で、五十年ぶりに高校時代の恩師と再会しました。高一の時に古典を教えたいだいた松浦節先生です。先生の授業は痛快で、古文の品詞分解をする時「君たちの参考書には何て書いてある?」「それは間違い。僕の意見に従ってくれ」と何時も自信満々の指導をなさり、短縮授業になると「五十分では授業にならない。今日は清少納言と紫式部はどっちが美人だったかを話そう」と興味深いお話で楽しませて下さいました。



松浦節先生

「お元気なお姿を教えるに是非」のお願いに笑顔で了承。

先生は静高を去られた後、小平市の創価中学・高校に移られ校長先生を歴任され退職後は小説の執筆をされ、平成十四年『伊奈半十郎上水記』で第二十六回歴史文学賞を受賞され、その後も『約束の奔流』『明けゆく大地』を上梓され、昨年は若き日の芭蕉を取り上げた『日本橋の桃青』(郁朋社)を出版されました。今回、大学の恩師・辻邦生先生の没後二十年のイベントが松浦先生のご自宅の駅ひとつ国分寺よりで開催された為、昨年、本をご恵贈戴いたお礼にお邪魔しました。

突然の訪問にもかかわらず、先生は大歓迎して下さい、五十年前の様々なエピソードを熱く語って下さり、八十七歳の現在も出版社の依頼で執筆を続けていらつしやると伺い私は大喜びで静岡に帰りました。今年のお年賀状で先生は「小説は六十八歳より、現役時代は一行も書かない。ひたすら教師に徹しました」とお書き下さり、私は心から感動致しました。

さて私は昨年暮れから、九十一年の恩田侑布子さんの句会に参加し、御指導を仰いでおりますが、私が俳句を学んだ第一歩は、やはり高一の時、現国の西山民雄先生からでした。西山先生も豪傑で、お若い頃、石原慎太郎

## 〈プロフィール〉

1953年静岡市生まれ。静高88期。学習院大学法学部卒。家業の中華料理店経営後、コピーライター、塾講師、一般企業人事課、衆議院議員秘書、健診施設理事、介護施設相談室を経て年金生活者。

『奇妙なおかしい話』(光文社・共著)

『狂師の群れ・デバラとお子様ランチ』(日本文学館)

と芥川賞を争ったという逸話があります。先生は虚子の「桐一葉日当たりながら落ちにけり」という句を取り上げられ、日当たりながらとは、秋の日差しの中を桐の葉がゆっくりと落ちていく様子を的確に写生したものと芥川賞を争ったという逸話があります。

だにご指導下さり、私は俳句の深さに感嘆しました。現在呆け防止の為、俳句を捻っているきつかけになった句との出会いです。

昨年暮れに鎌倉の三木卓先輩(七十期)のお見舞いに伺った際のエピソードが、一月の静岡新聞の三木卓氏のエッセイで紹介され、そこで愚生の句が記されビックリ仰天。汗顔の至りです。かように私が静高から享受した恩恵ははかりしれません。これからも一日一句を目標に精進したいと念じております。

漂泊を海月に習う余生かな  
文孝

## エッセー

### 歳を取ると根性がひねくれてくる

81期

若桜木 虔(稲村直彦)

私が東京の町田市のカルチャー・センターで「小説の書き方講座」を開講して二十年以上の歳月が過ぎた。それからしばらくして、「公募ガイド」という月刊誌に、山村正夫先生の後を継いで連載を始め、それが今春で二百五十六回に達したから、つくづく長い。

その間に、『信長の棺』のベ

ストセラーを出した加藤廣さんを始め、幸運にも大勢の新人賞受賞作家を世に送り出すことができた。ところが、なぜかジャンルが、時代劇に極端に偏っている。

朝日時代小説大賞が三人、歴史群像大賞が二人、富士見新時代小説大賞が一人、小説現代長編新人賞が五人、日経小説大賞と『幽』怪談文学賞が各二人、

角川春樹小説賞と日本ファンタジーノベル大賞が各一人(全て時代劇)で、今年に入っては、川越宗一さんが去年の松本清張賞に続いて『熱源』で直木賞に輝いた(どちらも時代劇)。

こうなると、新しく入門してくる生徒も、当然の流れとして時代劇を志望する人が多く、私も時代劇や時代考証本に読書の傾向が偏る。



三木卓先輩  
「来年の夏はこのTシャツを着て、テレビの前で静高を応援するよ」とのコメントを載す。  
(写真手前が筆者)



そうすると、読んでいて「あれ？この時代に、この言葉は存在したか？」と疑いの目で見る場面が増える。で、百均で付箋を買ってきて、疑問箇所にはタペタ何十枚も貼りながら読み進むのが習性になった。いよいよ、根性が、ひねくれてきたのである。

さて、表題に謳った「根性がひねくれる」だが、こういう人間のことを揶揄して「旋毛曲がり」とか「臍曲がり」という。

ところが、「旋毛曲がり」は明治二十三年の幸田露伴の造語で、「臍曲がり」となると昭和二十二年の渡辺一夫の造語らしい。「旋毛曲がり」「臍曲がり」の人間は『三河物語』を著した大久保彦左衛門とか、大昔から存在したはずなのだが、さて、何と言ったのであろうか。



直木賞受賞の愛弟子・川越宗一さん(左)と(処女作で、いきなり松本清張賞を受賞。受賞第一作で第9回「本屋が選ぶ時代小説大賞」と直木賞をW受賞)

「根性腐り」なら近松門左衛門が享保五年(一七二〇)に『心中天の網島』で使った造語で、それ以前に遡れない。

浄瑠璃繋がり「影武者」を調べたら、これは明和六年(一七六九)の近松半二の造語と分かった。戦国時代に影武者が存在したことは常識のように思われているが、さて、何と言ったのか。単に「影」だろうか。調べたが、分らない。

ところで、ここ数年は台風で、あちこちで「地滑り」や「崖崩れ」の被害が起きている。こういう被害は大昔からあったはずだが、「地滑り」は大正三年のDislocationの翻訳造語で、「崖崩れ」は島崎藤村が『破戒』で初めて使った造語らしい。

昔は「山崩れ」「山津波」と言った。「山崩れ」は日本国語大辞典では元禄十年に俳諧で初めて使われたことになっているが、『日本書紀』に出てくる。

「山津波」は、江戸時代からの言葉のようだ。そもそも「津波」が、江戸時代に書かれた『甲陽軍鑑』が初出ということになっている。つまり、戦国時代以前だと「山崩れ」しか使えないことになる。

これなどは元が漢字だから

ら、「ひよつとして明治時代以降の造語では」という疑惑の勘が働くのだが、全部が平仮名だと、大昔から使われているような気がしてくる(それは私だけかも知れないが)。

が、一度、引掛かっから生来の根性曲がりに拍車が掛かって(ちなみに「拍車」は明治三十四年に森鷗外が『即興詩人』で使った翻訳造語で、「拍車を掛ける」は大正八年に菊池寛が『恩讐の彼方に』で使った造語である)平仮言葉まで初出を調べるようになった。

江戸時代からありそうで、ついつい時代劇に使いたくなる言葉では、まず「ずらかる」がある。これは明治三十一年の小栗風葉の造語で、時代劇に使うなら「遁走」になる。これは『史記』に出てくる。

「まるめこむ」は、壮士演歌集団青年倶楽部のリーダーだった久田鬼石が明治二十年頃に作詞した『ヤツツケ口節』という演歌の作詞で使った造語で、江戸時代以前なら「籠絡」(『宋史』の言葉)を使うしかない。

「くそつたれ」も江戸時代から使われていそうだが、これは小川為治が明治七年に著した『開化問答』で使った造語。その前は「っ」が入らない「くそつたれ」だった。

だが、これも享和二年(一八〇二)の十返舎一九の造語で、それ以前の時代なら「糞痴」と書いて「くそたわけ」と読んだ。

しかし、これも元禄十六年(一七〇三)刊行の浮世草子に出てくる造語なので、江戸時代の初期以前には使えない。

織田信長に対する悪口の「うつけ」とか「馬鹿者」とかが、戦国時代に使える言葉となる。「馬鹿者」は『太平記』に出てくる。

しかし「大馬鹿者」となると、初めて使ったのが明治三十五年の国木田独歩らしいから、事は非常にややこしい。で、この「ややこしい」が文

### たかが同窓会、されど同窓会 20回

#### 2・26と静岡 ～ある先輩との2時間～

71期 浦田 彰

36,212人。これは明治11年(1878)に創立され、以来142年に及ぶ歴史を誇る静岡中学・静岡高校を卒業した卒業生の総数です。

ひとは、その人生のある時点で大いなる歴史と一瞬交わることもあるのではないのでしょうか。波静かにみえる静岡の街にも否応なく歴史と深く関わった同窓生がいます。

静岡の八千代町に昭和45年ご

久三年(一八六三)に滑稽本の『穴さがし心の内そと』で初めて使われた造語なので、これ以前だと「怪奇」(『論衡』の言葉)になる。

現代人だと「複雑怪奇」と頭に付けたいところだが、これは昭和二十四年の竹山道雄の造語で、そもそも「複雑」が明治十年に『博物学階梯』が中川重麗によって翻訳された際の造語だから、時代劇には使えない。

こうやって調べ出すと、時代劇には使えない言葉が芋蔓式に増えてくるばかりで、制限がない。いよいよ性格がひねくれていきそうである。

ろまで「安藤洋裁研究所」という洋裁学校があったのをご存知でしょうか。経営者は安藤房さん。その息子さんの一人が安藤日出雄さん、70期の同窓生です。某日、その日出雄さんにお目にかかりました。場所は母校構内の同窓会館。私に加えて同席したのは同期の萩野覚(静岡銀行)、小柳津隆弘(静岡新聞)の2君、それに三浦俊一先生。それぞれが安藤さんにお尋ねし

たいことがあったからです。

歎談が進んだ頃、安藤さんが古びた一片の紙片を示されました。そのセピア色の紙片には『東京地検保第14号 大赦証明書 昭和十一年七月五日東京陸軍軍法会議言渡シ 反乱罪 死刑 安藤輝三 右八昭和二十年十月十七日勅令五七九号大赦令ニヨリ赦免セラレタ。右証明スル。昭和三十四年六月二十三日 東京地方検察庁検事正 野村佐太郎 印』。少しでも昭和の歴史に関心のある方ならばときたはずで、反乱とは昭和11年2月26日、帝都東京を震撼させた陸軍青年将校によるクーデターであり、安藤輝三とは首謀者の一人とされた陸軍大尉です。安藤日出雄さんはその安藤大尉の次男。房さんはその



前列左から三浦先生、安藤さん、筆者(浦田)。後列左から荻野さん、小柳津さん。本部同窓会館で

未亡人です。

昭和維新を謳い、総理大臣・岡田啓介、大蔵大臣・高橋是清、侍従長・鈴木貫太郎ら要人たちを血祭りにあげ、天皇親政による社会革新を目的とし蹶起した青年将校たちでしたが、志に反して天皇の怒りをかい、また、軍中央の思惑に翻弄された挙句、夢破れた同志17名は軍法会議による反乱罪の汚名と共に刑場に消えた、というのが2・26事件です。

その後刑死した安藤輝三の未亡人・房さんは実家のある静岡へ帰り、二歳と乳飲み子の男の子ふたりを抱えての人生を送ります。帰郷後ほどなく房さんは洋裁を学び、八千代町に洋裁学校を開校。シングルマザーの職業婦人として静高69期の輝雄さん、70期の日出雄さんを育て上げました。房さんは平成8年84歳で亡くなられましたが、戦中から戦後、事件の影を感じさせない勁く生きた後半生だったと日出雄さんは言います。とは言っても、戦前は、勝手に兵を動かして天皇の大権を私議した逆賊とされ、戦後は、軍国主義テロの先触れとなり日本を誤らせた張本人だとされた2・26事件でした。安藤母子にはさぞ辛い日々もあったのではないかと思われます。しかし、この歴史的事件については、さまざまに研究が進み、現在では客観的な評

価も定まったと思われず。前記の『大赦証明書』は事件後23年を経て、刑死した安藤大尉の罪を取り消した一つの歴史の証明です。

日出雄さんを中心に母・房さんの思い出や、蹶起には最後まで逡巡し、部下に優しかったという安藤大尉の言い伝えなど、更に、敬愛しながら目的の為に襲撃した鈴木貫太郎侍従長に、あえて重傷を負わせたまま立去った安藤大尉。その後、鈴木侍従長は終戦時の総理として日本の命運を担ったことは周知の事実。また、安藤家が恩讐を超えて安藤大尉の軍刀や軍服などの遺品を鈴木貫太郎記念館(千葉県野田市)に寄贈したことなど日出雄さんの話が続きました。最後に私の「顔も見ることのなかった父・輝三さんの命を奪ったあの事件をどう思われますか」という問いに日出雄さんは「私たち家族にとつては、もう歴史となりました」と淡々と話されたのが印象的でした。往事茫茫といいますが、時の流れは全てを浄化するようです。

私事で恐縮ですが、私の生まれば昭和11年7月、2・26事件の年です。その日、蹶起部隊に占拠された警視庁の隣の大審院(今の最高裁)に勤めていた私の母は、庁舎の窓から雪の中を機関銃を担いで行進する兵隊

を恐る恐る眺めていたと言います。私も母の胎内で昭和史最大のドラマの一瞬を見ていたわけです。

胎内で歴史の一瞬を見たというのはコジツケだとしても、静中・静高140年の3万に余る卒業生の中には、安藤日出雄さんのように歴史的大事件の当事者として、或いは目撃者として生きてこられた方がいるのではない

### 三度の奇跡・輪廻転生

岳南球友会員 94期 松永 啓

静中静高野球部の百三十年近い歴史の内「三度の出来事」(繰り返すという意味)が様々にあります。今、令和二年活動の安全な再開の無事を祈る余話とします。

#### 1、三度の危機と三つの歌

①明治末期に知識人が唱えた野球害毒論の影響で学校の野球部弾圧が嵩じた。大正二年秋に青山学院との練習試合当日禁止(来校した青山選手との合同練習願も却下)で、秀才田中二郎選手(校友会委員長)が決起抗議、同盟休校(授業ポイコット二日間)が全校生徒に広がる。野球部OB・同窓生・市民が生徒を支持し学長先生の他県異動と部活動正常化を得た。その新体制で現校

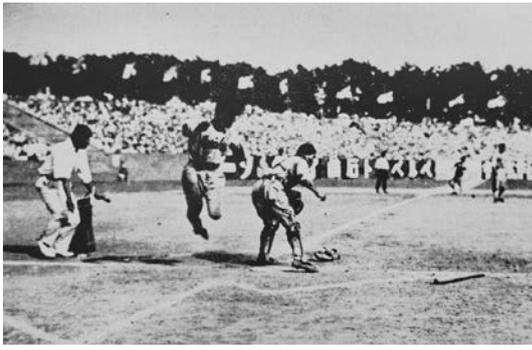
でしようか。そうした同窓生の体験を掘り起こすことで、教科書では学べない生きた現代史を学ぶことができると思います。また、それによって同じ学舎で学び、同じ飯を食った同窓生の世代を超えた連帯感も培われるでしょう。同窓生に学ぶこと、特に若い諸君へ期待します。たかが同窓会、されど同窓会です。

#### 2、三度の決勝に珠玉プレイ

①大正十五年決勝、王者和歌山中を完封の大連商五年生円城寺投手と、前橋中延長十九回戦か

ら三日連投の静中ミラクル三年生上野精三投手が投げ合う九回表、中前打の福島録主将捕手が小河直人選手の「セカンドに取らせる絶妙スクイズ」で生還。  
 ②昭和三五年決勝、前日迄十試合で失点五の石田勝広ゼロ封投手が法政二高最強打線に体力限界渾身粘投の七回表「好打者の場を三振」。  
 ③昭和四八年決勝六回表永野内野安打植松右中間快打無死二三塁に水野の完璧打が広商川本空跳ぶ美技二直併殺で二死三塁、ここで白鳥重治「瞬間左越歴代最高級豪打」。

3、「一試合・一回の三度」①  
 昭和十五年夏初戦八回裏榛原中無死満塁時ショートゴロを静中



福島録主将(結核享年26) 生還(大正15年決勝)

は遊撃本塁一塁本塁三塁と転送しトリプルプレー達成。②昭和四十年選抜秋田戦で小田義人一塁手が初回九回十一回到三度三塁打。③平成十三年夏県準決勝静岡市立戦は川口・増井・深田(後にプロ野球の三投手)が継投し池田主将五打数五安打で十対十一惜敗。おまけの④平成二六年秋季東海大会伊勢球場土岐商戦三回表内山・堀内・安本三者連続本塁打。以上より岳南野球永久不滅の「輪廻転生」を信じて六月二日に球友年次大会を一旦保留・再検討し、同窓ファンのお問合せをお待ちします。



白龍に、挑む岳南健女なり(昨年5月定期戦)



さすがし、快音連なる長谷の里(昨年11月)



生涯の、心暖むエールかな(球友忘年会)

古書コミ

2019年度 古書コミ報告  
 総額5,665円 母校に寄贈

2020年1月18日に開催されました各期幹事会の会場にて、『古書コミ活動』を実施いたしました。今回も多くの同窓生の皆様から読み終えた本をご持参いただきました。本当にありがとうございました。当日、寄付された本の売り上げは「3,892円」となりました。  
 2019年7月の総会での売り上げ金1,773円と合わせて、総額5,665円を図書券として母校に寄贈いたします。

本(木)を贈(植え)る  
 (男)人になる

それはそれは、小さな新聞記事として掲載されていきました。「善意の本が集まり過ぎて処理ができない。」東日本震災で大きな被害をうけた陸前高田市では、図書館も甚大な被害を受け、それが報道されるや、それではと各地から善意の本が大量に送られました。しかし、一挙に全国から送られた本を保管する場所の確保もままならず、また仕分けするためのボランティアの負担増で、せっかくの善意の本がなら活用されずじま、そこを中古本の買取業者が

介在することで、『本を換金して、陸前高田図書館のための費用として寄付しよう』という内容でした。  
 この取組からヒントを得て、スタートしたのが、古書コミです。単に母校に寄付するだけではなく、本を通じて同窓生同士の交流の機会になればという欲張りな意図もあります。とはいえ、小さな取組でなかなか全体に浸透しないもかしさもありました。それでも、毎回、多くの同窓生のご協力を得て実施し、現在では母校の図書館に、寄付した図書券で購入した本を紹介する「静中・静高関東同窓会コーナー」ができております。  
 自分が読み終えた本が誰かの役に立っていくという意義を感じつつ、同窓会の活動の一つとして回を重ねております。  
 今回は、『木を植える男』という童話からもじって、『本を贈る人になる』と呼びかけます。  
 それは、一人一人に負担にならない範囲で、一本また一本と木を植えるように、続けていくことで、形となっていく。この童話の思いにも重なる気がしています。

多くの本が繋がられました



コロナウイルスで気が滅入る日々の中で、4月17日送られてきたメールには写真も添付されていた。中古の買取業者は長野県上田市にある。

ぜひ、一冊の本を携えて、次回開催予定の同窓会総会に参加して、本を贈る人になってみませんか。2020年度も古書コミ活動は新役員に引き継がれて、行われていきます。

### 突然のメール

突然のメールはセキユリティー上びくびくするが、『こんにちは』から始まるこのメールは、寄付本を送った時と、3月11日に送られてくる。安心して、そして心の内で会話する。

「先日は大切な本をお贈りいただき誠にありがとうございます。私…いえいえ、こちらは読み終えた本です、かえって恐縮です。」

「こちら長野県上田市は、桜が満開を迎えています。今はコロナウイルスの影響で満足にお花見を楽しむことはできませんが、せめて写真や映像で春の訪れを感じたいですね。先の見えない不安な日々が続いておられますが、一人ひとりの安全が守られ安心して暮らせる日が1日でも早く戻ることを祈っております。また最近では、気温のアップダウンが激しいですから、体調を崩されませんようにして下さい。」

私…本当にありがとうございます。わすかばかりの本を送っただけなのに、満開の桜の写真で堪能します。こちらでは、今年はずっと見られる機会もなく、過ぎてしまいました。

ご寄付によって陸前高田市の図書館が無事に再建され、蔵書も揃ってきております。こうして新しく生まれ変わった図書館は、様々なイベントを開催したりと、住民の皆さんに寄り添いながら歩みを進めています。私たちはこれからも、1日でも早く陸前高田市の皆さんの日常を取り戻せるように、誠心誠意取り組んでまいります。」

私…図書館ができてから一度伺いたいと思いつつ、今年こそと思っていました。コロナ感染で今年は少々無理ですね。でも、絶対に一度伺います。

本を送った後にいただくメールに、私がいとも励まされています。

〈追記〉5月9日現在コロナ対策として買取は休業中でした。その間たつぷり本を読んで贈る本を集めておきます。以上

90期 山下 雅子

### 関東同窓会費納入のお願い

関東同窓会は会員の会費(年間3千円)で運営されており、同窓会費の集まりは多いとは言えません。同窓生、同期生に声を掛け合い、ご協力をお願いいたします。同封されている郵便局振込用紙をご使用ください。

### 世代を超えた同窓の絆・異業種交流会 奮って参加を!

次回、26回は10月に予定

91期 藤嶋善彦

### 杉山会長がスピーチ「100年の計 教育について」

1月31日(金) 日本プレスセンター日本記者クラブ会議室にて行われた第25回目の今回は、会長である杉山順一氏(学校法人立教学院常任理事)のファーストスピーチを皮切りに懇談の輪が広がりました。

お題目から杉山会長がお考えになる教育論なるものかと思っておりましたが、私立大学の経営に関する非常に興味深いお話でした。学校とは教育の場であり、教える内容や偏差値(レベル)、ランキング等が話題になります。しかし今回のお話は、大学別の入試志願者数・総学生数・法人事業収入・法人総資産といった具体的な数値について触れ、お金の面から見るとも新鮮な切り口でした。教育というソフトウェアには、学校というハードウェア(HW)が必要であり、そのHWを維持する為にお金が必要になるのは考えてみれば当然の事だと改めて感じました。

「私学は教育(理念)と経営を両立させる組織だが、それぞれの機能を分けていくことも必要である」というお話がありました。国立大学の法人化後、国の補助金は年々削減され、そのしわ寄せが各研究室の教授に行っていると聞き及びます。国立大学も私立の様な経営視点の必要を感じました。

その後、参加者24名に自己紹介、近況報告やトピックス紹介をしていただきました。少人数ならではの懇親は楽しくとても有意義な時間です。是非多くの会員の皆様に参画していただきたいと思っております。

《次回予告》10月23日(金)午後6時半〜95期・菊入みゆきさん(明星大学特任教授) テーマ「ワークモチベーション論」●詳細は公式HPでご案内します。

89期・笠松一久、91期・藤嶋善彦、119期・青山亮介



杉山会長のスピーチの後、参加者が自己紹介=1月31日

2019年度 静中・静高関東同窓会会費拠出者一覽

(五九〇件) ご支援ありがとうございました

55 小沢忠樹、中田千束、法月重雄、山本孫一  
57 岩井平一郎

59 朝比奈正二、狩野和男、酒井哲夫、勝呂清、  
田澤義彦、本田豊

60 井田淳、山本正三  
61 安藤厚、清水照彦

62 寺尾壽夫

64 神戶淳行、吉川隆士  
63 遠藤栄、佐野旭、塚本光彦、村上喜代二、  
吉井駿亮

66 大坪信之、菊田聰裕、曾根錦吾、仲野道雄、  
中村伸吾、原野谷朋司、馬越峻、村越立彦

67 朝倉勇、遠藤一彦、岡村英二郎、児島英男、  
鈴木敏行、福原亨一、増田安国

68 荒谷じつ子、稲葉清、岩瀬順郊、大石康博、  
亀山恭一、酒井定子、佐野川好母、塚本浩司、  
吉崎英輔

69 植村守代、倉田聡、谷川治弘、福山秀雄、山下泉  
70 石山博、市川三世史、伊藤克也、大場良臣、  
片山智司、賀知進、小嶋國彦、清水令一郎、  
鈴木明次、清智、田中元、調子達郎、富田三樹、  
中村嘉男、中村龍二、仁科俊介、増井満男

71 石川宏、伊藤勝、浦田彰、岡田紘、栗田甲子男、  
小池啓治、小高常義、後藤弘枝、繁村一雄、  
諏訪逸郎、富野壽、長倉眞一、前田利彦、  
望月祐言、矢部正和、山本雅司

72 今泉烈、櫻井正之、佐藤修一朗、清水雅彦、  
増田欽一、村手正之、山口公子、山田勝、  
柚原慶輔

73 大木茂、杉山光、大長義信、高橋美智子、  
田中重穂、遠山敦子、仲川信正、中西英一、  
中西宏幸、福地眸美、松永烈、山梨由記

74 井出宏嗣、角谷治子、佐藤薫郷、佐藤鐘司、  
野々田昶、萩原茂春、藤原經史、望月保

75 安達嗣雄、井出辰一郎、今田肇、勝亦正安、  
川面忠男、佐藤修二、城之内一成、築地利明、  
柳澤弥太郎

76 川村哲彦、清水澄夫、杉山貢、田口紘一、  
塚本平二

77 青木三郎、飯田善久、石橋三洋、石間啓一、  
伊藤達雄、岩崎敏宏、大岩蓮、勝間田正喜、  
栗田収司、後藤嘉代、小長井奎幸、柴田哲男、  
清水雅尚、中川素子、中村邦彦、野方重人、  
松井義之、森正毅、横山進一

78 縣保佑、石原庸雄、白木桃子、田中奉、友安昭、  
前田国昭、増田勲、安本恭介、吉野文郷

79 上田尚亮、江川豪雄、大石直人、小川郷太郎、  
小林陽三、中山英子、細川武、山本勝

80 池ヶ谷吉人、小木哲朗、風戸学、上出和子、  
柴田裕、鈴木勝、長島孝太郎、福田辰之、  
松澤公夫

81 伊井和良、稲村直彦、嶋田政子、鈴木一郎、  
英嘉明、松永旭、森下鉄夫

82 青木健一、青木興治、青木弑、秋山好、  
池田整、石川倫男、岩崎年史、遠藤良治、  
大村多聞、小野宏、金子恵子、河合正弘、  
篠原温、新庄忠夫、鈴木良彦、多賀谷秀保、  
田島幸司、伊達新之輔、富坂修、堀内淳司、

83 村上和男、山内昭一、八牧浩行、吉田昌史  
84 大石高志、久野泰可、久野淑子、鈴木秀孝、  
富永武則、中村豊、西野直樹、野呂克実、  
長谷川千代、馬場信幸、渡水実根子

85 生駒光博、小澤治夫、杉山順一、杉山昇、  
多賀谷保治、野口洋一、古谷良樹、松島勤、  
松永重雄、水越伸昭

86 池田幸司、伊東成師、杉山由紀子、  
増井喜一郎、三上嗣夫、望月光、山本政博

87 青山隆一、江川彰子、近藤孝邦、篠宮章、  
鈴木正俊、長島正、成岡和美、野口ひろみ、  
野口洋亮、八牧暢行

88 安倍敏陽、石渡洋行、泉洋子、片山修、  
坂田正治、高橋宏、坪内和人、橋村芳一、  
平岩正史、横山文子

89 相澤信行、大村康二、片山秀、近藤秀樹、  
田中育恵、土屋雅彦、松村淳子、山崎隆由

90 池田鷹佐人、海野秀之、笠松一久、  
北村美佐子、北村佳久、新村暢宏、平川慶子、  
牧野尚夫、渡辺芳治

91 栗山伸一、佐野雅明、永原収、深沢英昭、  
森田悦三、山下雅子

92 青島裕之、東昌子、伊藤義和、岩崎哲也、  
小原裕子、栗山雅之、猿木信裕、鈴木宏、  
鈴木忠善、徳田康行、土崎弘子、伴野昌厚、  
原幸彦、平野文康、藤嶋善彦、船木真由美、  
村松秀明、矢西光彦

93 稲葉繁、浮田聡、浦野利信、大村祐生、  
日下淳、清水篤、田村真弓、永田俊介、

93 服部泰子、山川百合子、相田頼子、青木洋、安藤暢彦、飯塚雅人、石川隆、海野典夫、小野泰洋、勝又健次、狩野毅、齋藤和弘、佐野啓子、志賀浦伴昭、野毛宏、日比谷優子、宮島友子、山岸泉

94 青島正剛、石垣克敏、石川雄一、石部久雄、稲葉宏、大石修一、小川志郎、亀山晴信、木村純子、木村寿克、栗原千朗、坂本淳一、谷口寛明、垂井隆、照井徹、野中保晃、松井琢磨、松永啓、松野敦子、山内隆史

95 石井克昌、井上香里、上田洋平、牛見豊、内田真理、太田洋行、大橋透、岡部正明、加藤光俊、菊入弘行、菊入みゆき、熊田恭子、小針直人、作田みゆき、佐藤茂孝、島田淳、清水尚彦、曾根正裕、瀧浪將典、長見子、永江総宣、堀川和裕、増田正樹、見原万智子、吉元幸子

96 青木伸、青木正樹、青柳朱美、芦野光憲、井上聡、海野仁志、大澤理、亀山靖、岸生也、古杉裕亮、近藤浩史、杉本耕一、鈴木里絵子、田形昭乃、田中真人、中尾安志、細澤優、堀内哲、三石智子、八木純子

97 安藤裕倫、内田雅彦、大砂泰幸、小笠原英弘、岡村仁一、岡村浩志、小澤靖弘、柏木誠、窪田誠、剣持勝、甲田直美、小坂倫久、小林秀男、櫻井のり子、篠田さやか、清水智人、新村博、杉田太志、杉本文秀、鈴木健師、鈴木康生、高田俊道、高橋朝子、高林径子、多々良典秀、土多裕、富川マミ、中沢京子、仁藤康雄、野田和宏、長谷川統久、原雅之、福田浩志、堀内恵子、松井徳彦、本井眞弓、山本要、山本秩恵子、山本浩義、渡邊真弓

98 飯塚元紀、池谷裕之、岩下真理子、大村慎一、見城寛、佐野倫、竹下裕能、谷口芳浩、名取俊也、服部孝美、星野典子、マティス英美、向島亨、村上孝子、室田真男、望月洋伸、山本浩志

99 稲葉克哉、上田智幸、尾高泉、加藤晃史、金子英子、小谷邦子、塩原文緒、鈴木芳信、野元知子、馬場厚生、松島茂、山下暢久、五十嵐寧、小西秀雄、恒光隆法、長谷川和也、牧田秀幸

100 穴澤敦子、夏目幸一郎、石田享士、春日佳子、佐藤敬子、橘和之、渡辺晃生

101 山下史記、山本数馬、大村卓矢、大矢かおり、日下雄一郎、松永学

102 武部奈都美、萩原さほり、吉崎亜由美、佐藤威一郎、瀧徹也、安部啓

103 池谷宗之、小澤康裕、河田教吾、松永鋭太郎、久住洋平、鈴木健一郎、岩崎衣里子、佐竹智子、佐藤香菜子、伴野美帆

104 土屋晴裕、佐村田和歌子、栗下鳩留香、五賀溪、高岡森生、高田彩実、神田康

105 榛葉文音、廣田真里、多田舞樹、高山大佳

106 107 108 109 110 111 112 113 114 115 116 117 118 119 120 121 122 123 124 125 126 127 128 129 130 131 132

《 振込用紙が無くても 振り込めます 》

ゆうちょ銀行へのお振込みはインターネット送金もご利用できます。

\*\*ゆうちょダイレクト\*\*

記号番号 00220-9-9969

\*\*他の金融機関からの振込用口座番号\*\*

〇二九(ゼロニキュウ)店 当座 0009969(7桁)

(ご利用の各金融機関サービスにより手数料が発生する場合がございます。)

静中・静高関東同窓会



S 総会 異業種交流会 実習乃会 古書コミ 会報 リンク集 同窓会組織 お問い合わせ

https://shizuko-kanto-alumni.com/contact

まずこのメニューを選んでください

お問い合わせ

住所変更のご連絡

会報の送付を依頼したい方、送付先を変更される方は、以下のフォームよりご連絡ください。

住所変更連絡フォーム ← 次にここをクリックして住所を入力してください

住所変更のお願い

転居先に転送されて会報が届いている方は、関東同窓会公式ホームページの「お問い合わせ」メニュー(スマホの場合は「リンク」⇒右上端のメニューボタン)から、住所変更が可能ですので、是非ご利用ください。

以下、新事務所でも受け付けております。

FAX : 03-5577-3265

メール : shizukokanto@gmail.com

### 第73回江の島の会のご案内

会長 齋藤 俊英 (76期)

コロナ禍に負けずに今年もやります、73回目の江の島会を、いつもの日に、いつもの場所です。

日時…令和2年9月27日(日) 12時～

場所…相州江の島「恵比寿屋」  
会費…7000円

ご出席の方は、幹事・富坂修(82期)まで連絡ください。  
TEL・FAX…  
0467-25-6166

携帯…  
090-9840-5927  
tomy0607@jcom.zaq.ne.jp



19年9月の江の島の会

### 米寿の素晴らしさを実感

64期同期会 塚本 光彦

静中・静高64期関東同期会が令和元年6月8日、東京都・品川区の野沢正憲君の本社内会議室を会場として開催されました。当日は梅雨の季節で、雨の予報でしたが幸いにも曇り。同期生のほとんどが長寿祝いの米寿。天候も幸に転じた感じがします。

会は正午にスタートしました。飲み物は出席者の好みによりまちまちで、近況報告は時間の制限はなく、すべて出席者の思いのまま。終始和やかな楽しい同期会でした。

出席者は2名が健康上の都合で欠席し、7名と少人数でした。



64期関東同期会

1年ぶりの再会が出来、元気な友の笑顔に接し、生きていることの素晴らしさを実感しました。出席して下さったことに感謝します。今年も諸兄に逢えてよかったです。最後に全員で記念写真を撮り、来年の再会を約束して校歌を斉唱、閉会しました。

### 岩手ツアー 改めて企画したい

5月中旬に岩手ツアーを行う予定でしたが、コロナの影響で中止(延期)になりました。寺井氏によると、岩手県はいまだ確認感染者ゼロで「他県に

比べれば気持ち的に不安感は少なかったが、逆に岩手の第一号になつては大変だという緊張感を皆が感じている」とのこと。コロナ収束後に観光キャンペーンが展開される見通しです。静高ツアーも改めて企画したいと思います。(92期 日下・服部・寺井)

### 編集後記

▼今号のコンセプトは「コロナに勝つ!」。トンネルの「出口」も見え始めているようです。同窓会イベントの再開が待ち遠しいですね。リモート懇親会の可能性も広がります。静高ハーモニカバンドOB会は、川崎での5月音楽祭で演奏する予定でしたが、中止になったので同じ日に「エア演奏」を各自の自宅で一斉に行い、楽しみました。▼「他校の同窓会活動をネットで調べている中で、奇跡的にこの記事に出会いとて勇気づけられました」。静岡県立榛原高校の関東支部幹事の方から突然メールが寄せられました。会報88号(19年12月)の4頁(幹事所感)。会の活性化と次世代への継承に悩んでいたところ、「永続的に盛り上げる」ヒントが列挙されている同記事に惹きつけられたとのこと。同支部の会報に全文掲載され、指針として活用しているようです。

### ◆原稿・写真を募集します!

静中・静高関東同窓会の本会報(年2回)5月、12月発行)とホームページ(随時更新)は同窓生と関係者が行き来する「情報広場」「ニュース交差点」です。関東での同窓生参加イベント、同窓生の活躍ぶり、エッセイなど、お気軽に投稿してください。会報メール添付で左記のメールアドレスにお送りください。郵送の場合は同窓会事務所宛にお願います。

yanak@eordchina.co.jp (八牧)

ホームページ「静中・静高関東同窓会」トップページ上右「お問い合わせ」↓「投稿ページ」を開き、投稿フォームに入力してください。

個人のお客様も法人のお客様も! 各社の保険を扱うことができるため、一人一人に合わせた保険設計をさせて頂いております。保険のセカンドオピニオンとしてご利用ください。法人のお客様向けには、事業保障・相続・承継対策として、プロのファイナンシャルプランナーが幅広くサポートをさせて頂きます。

### ファイナンシャル・ジャパン株式会社

〒141-0031 東京都品川区西五反田7-23-1 第3TOCビル10F

ファイナンシャルプランナー (2017年MDRT会員)

青山亮介 (119期)

090-9931-0929 お気軽にご相談ください!



お一人様でも団体様でも!  
カラオケバー BAR K

〒150-0013

東京都渋谷区恵比寿1丁目12-7 三恵31ビル7階 C号室

TEL 03-5423-2287

オーナー 青山亮介 (119期)

090-9931-0929



非破壊検査のトータルサプライヤー

# 日本マテック株式会社

## NIHON MATECH CORPORATION

代表取締役社長 **松島 勤** (84期)

東京本社：東京都新宿区若葉 1-21-17 3F  
TEL: (03) 3221-7531 FAX: (03) 3221-7240 (〒160-0011)  
大阪支社：兵庫県高砂市春日野町4-35 グランメエール435 1F  
TEL: (079) 447-1561 FAX: (079) 447-1556 (〒676-0814)  
<http://www.matech.co.jp/>



# 株式会社 スマートグラフィックス

代表取締役社長 **福田浩志** (97期)

〒171-0052 東京都豊島区南長崎 3-34-13  
TEL. 03-3953-1184 FAX. 03-3953-1194  
〒335-0036 埼玉県戸田市早瀬 2-22-10  
TEL. 048-422-3660 FAX. 048-422-3661

smagros

不動産のことならお任せください  
最初から最後まで私自身が動きます

## (株)自由が丘不動産ソリューション

代表取締役 **曾根 正裕** (95期)

〒158-0083 東京都世田谷区奥沢7-7-21-013  
TEL 03-6809-7803 FAX 03-6809-7903



## 高きを仰ぎて心を繋ぐ

さあご一緒に時空を超えて  
吾等が聖地を歩みましょう

## 岳南球友会

会長：望月一男 (70期 野球部)  
HP「岳南球友会」  
連絡窓口：080-5580-2958 (94期 松永)  
メール：k30.ska-1213m@ezweb.ne.jp



## 静岡のおでんとお酒と黒はんぺん



## 静岡おでんガッツ

〒169-0075  
東京都新宿区高田馬場 2-19-8  
阿部ビル 1階  
03-6273-8663  
<http://shizukaoden-gutsu.red>

代表：市川徳二 (112期)

幼児教育に新しい風を



## こぐま会

幼児教育実践研究所

代表取締役 **久野泰可** (83期) 取締役 **久野淑子** (83期)

本部 東京都渋谷区恵比寿西1-20-6 K&S恵比寿ビル7F  
TEL 03-3463-3815

Lighting For Your Safety

# Koito

<http://www.koito.co.jp>

## 安全を光に託して

人とクルマの安全は私たちの願いです。  
グローバルサプライヤー 小糸製作所

【本社】東京都港区高輪四丁目8番3号 TEL:03-3443-7111  
【工場】日本、USA、UK、チェコ、タイ、インド、中国、メキシコ 他  
小糸静高会 会長 大嶽隆司(74期)

# 鈴 与 株 式 会 社

代表取締役会長 鈴木 与 平 (76期)  
代表取締役社長 鈴木 健一郎 (110期)

〒424-8703 静岡市清水区入船町11-1  
TEL 054 (354) 3015 (秘書室)  
京浜支店 〒140-0013 東京都品川区南大井6-22-7  
TEL 03 (6404) 2100

# 日本レーベル印刷株式会社

代表取締役会長 岩井平一郎 (57期)

本 社 〒422-8004 静岡市駿河区国吉田3丁目1番1号  
TEL 054 (262) 1111(代)  
東京支社 〒104-0031 中央区京橋1-1-6 越前屋ビル8F  
TEL 03 (3272) 4651 (代)

## 建築・不動産活用、アート活動などのご相談はどうぞ ArchitectS Office & Gallery

一級建築士 石川雅英 (94期)

若いクリエイターの支援活動をしています

〒103-0016 東京都中央区日本橋小網町 16-16  
T 03 - 5 8 4 7 - 7 7 8 5  
F 03 - 5 8 4 7 - 7 7 8 8  
architectsoffice@cotton.ocn.ne.jp  
www.rvstone.com

伊豆の旬    
www.yanmo.co.jp

小林秀男 (97期)

伊豆の旬    
＜南青山＞ 東京都港区南青山5-5-25 T-PlaceビルB1  
TEL: 03-5466-0636 (日曜日のみ休)  
＜丸の内＞ 東京都千代田区丸の内3-3-1 新東京ビルB1  
TEL: 03-5224-3322 (定休日なし)  
仕出し厨房    
＜大手町＞ 東京都千代田区大手町 2-2-1 新大手町ビルB1  
TEL: 03-3278-7272 (土日祝定休)

同窓会で人の輪を!!

## 野方重人法律事務所

弁護士 野方重人 (77期)

〒101-0045 千代田区神田鍛冶町3-7-3  
敷下ビル6F  
(TEL) 03 (3251) 2348  
(FAX) 03 (3257) 0820

24時間! ニュースを通じて「世界平和」に貢献する

## Record China

日本最大の中華圏情報サイト(日本語)

## Record Japan

中華圏最大の日本情報サイト(中国語)

相談役・主筆 八牧浩行 (82期)

本社 東京都港区新橋2-20-15 新橋駅前ビル1号館7F  
TEL 03-3573-7501(代) FAX 03-3573-7503

相続税・法人税・所得税などのご相談はどうぞ!

## 鳥巢修税理士事務所

税理士 鳥巢 修 (89期)  
OSAMU TOSU

〒167-0041 東京都杉並区善福寺1-30-17  
TEL 03(3396)3858 FAX 03(3396)3848  
E-mail: tosu@mtj.biglobe.ne.jp

\* 昼 2 時より夜11時まで診療 \*

## (医) 名泉会タカラ歯科診療所

代表  齋科名雄 (87期)

東横線 中目黒下車 徒歩5分  
TEL 0120-376-480  
FAX 03-3710-8847  
〒153-0051 目黒区上目黒 2-18-13

mail:jimbo20seiki@gmail.com 

**2階) ブックカフェ二十世紀**

- アメコミ・海外コミック (MARVEL&DC他原書リーフ/TPB/ハードカバー、日本語版)
- 歴史・民俗・風俗・江戸/東京・食べ物
- 演劇・芸能/TV・音楽・落語・盛り場
- 絵本・児童書・漫画・雑誌・サブカル
- 思想・哲学・人文
- 明治文学・評論

SF、ミステリ、幻想と怪奇 (SF、ミステリ、推理小説 幻想・怪奇小説、ホラー & ファンタジー、評論他)

映画グッズ・関連品 (ポスター・パンフ・プレス・チラシ・写真他グッズ・書籍)

文学/人文系 (文学・評論他、岩波・ちくま・講談社学術文庫他)

昭和の芸能、スポーツ関連 (野球・相撲・プロレス)

その他サブカルチャー、書籍百般

 **@ワンダー (1階)**  
mail: wonder@atwonder.co.jp

書籍 家財 雑貨等  **@ワンダー**  
フリーダイヤル **0120-154-727**  
お気軽に御相談下さい! 店主 鈴木宏 (91期)

101-0051 東京都千代田区神田神保町 2-5-4 開拓社ビル 1・2F